

別紙 1 - 2 (様式第 1 号・様式第 5 号添付用)

提案型協働事業計画書 (活動支援交付金)

団 体 名	特定非営利活動法人ゆめじろう		
	設立年月日	平成 15 年 1 月	団体の構成人数 51 名
1 事業の名称及び実施期間	名称：子どもが地域ですくすく育つ居場所づくりを！ 通称「たけのこプロジェクト」 期間：2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日		
2 該当する町の施策方針	「2 2 のめざすべきまちの姿」 4 - 3 子どもが楽しく学校生活を送っているまち 5 - 3 みんながお互いを理解しやさしい心を持っているまち 「6 1 の施策方針」 4-3-③ 健全な心と体の育成を進める 5-3-① 地域ぐるみで福祉を支える		
3 解決へ向けて取組む地域課題	昨今では、無縁社会が広がり、同じ地域に住むひととの関わりも希薄になりつつある。そのため、地域の中で一人で食事をとっている子どもや学校に上手くなじめない子どもが潜在化しているという課題がある。そこで地域で暮らす元気な高齢者の力を借り、地域の子どもの成長の見守りを「こども食堂」の活動を通して行うことでどんな背景を持った子どもたちでも、地域のセーフティーネットにつながるような地域を構築していく。		
4 協働対象部署	子育て支援課 学校教育課		
5 事業の内容等	1) 事業内容と方法 まずは月に 2 回、空き家で「子ども食堂」をオープンし、どのような背景を持つ子どもたちが地域にいるのか、実態の調査を行う。その際の食事作りは地域に住む高齢者の力を借り、地域の食材を用いて行う。食事の提供は、夕方に時間があり、子ども達のロールモデルになれるような大人や大学生で行う。実態調査の後は、その実態に合わせた活動を検討の上行う。 事業実施に合わせて、他の地域の子ども食堂の見学や活動について話を聞く機会を持つ。 (2) 実施場所 ゆめじろう茶屋 (3) 対象者 富貴地区で暮らす子供 (4) 事業の PR 方法 子ども…学校や児童館でチラシを配る。 高齢者…地域のサロン等で食事作りをしている方にチラシを配る 食材の提供を地域の高齢者に依頼する (5) その他 富貴小学校地域をまず行う。		

6 事業実施により期待される効果	<p>地域の人材が発掘される。多世代交流につながり、子ども達の成長の見守りが地域で行える。子ども達のロールモデルが増える。</p> <p>子ども達の背負う背景の実態調査が行える。実態にあった支援につなげることが出来る。</p> <p>将来的に生活困窮の事業と連携がとれる。</p>
7 事業の特徴	<p>子どもの支援を元気な高齢者や地域の力を借りることで地域力を上げることにつながる。</p> <p>日本福祉大学のサービスランニングと連携することができ、大学生の参加が期待できる。</p>
8 今後の事業ビジョン	<p>富貴地域での活動を通して、事業モデルをつくり、他の地域で「こども食堂」の事業が行えるようにする。</p> <p>こども食堂と学習支援を一緒に行えるような展開を検討する</p>
9 他の交付金等への申請状況 (交付金名・予算額) ※なければ「なし」と記載	なし
10 その他	

※ 記入欄が不足するときは、別紙を添付してください。